

年度末報告書（実行団体）

- 提出日 : 2022年4月25日
- 事業名 : 大人のTERAKOYA
- 資金分配団体 : 公益財団法人ちばのWA地域づくり基金
- 実行団体 : 株式会社ベストサポート

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況 *
ニーズ調査及び実態調査の実施	・若者が興味がある（受けたいと思う）スキルのニーズの把握 ・潜在的な受講者数の把握	・若者の興味があるスキルを把握できている ・潜在的な受講者数が把握できている	2021年9月	ニーズ調査、実態調査は終了し、そのデータを元に事業を展開中。	2
先行事例の調査・実施	好事例及び課題の把握	好事例及び課題を把握できている	2021年9月	調査をしているが、十分ではないこともあり、モデルにしたいと思える事例には出会っていない。	3
児童養護施設及び里親等当	・訪問回数	・訪問回数:1か所につき、	2024年1月	8月～3月までに9回	2

事者関係団体の訪問	・訪問することによって築けた関係の数	月1回 年間12回 3年間で延べ30回×5団体(施設3、里親会、里親支援団体) ・120人/千葉県5団体との関係構築		の訪問を実施。コロナ関係で予定通りの訪問ができないことも多いが、概ね毎月1か所は訪問している。	
就労支援プログラムの開発	一連のプログラムの有無	一連のプログラムが開発されている	2021年12月	2022年1月にプログラム開発終了	2
個別アセスメント、適性診断の実施	個別アセスメントの実施人数/適性診断の実施人数	年間120人 延べ 300人	2024年1月	2022年4月に就労プログラム開始。参加した若者に実施予定。	3
連続講座の実施	開催回数・人数	年間120人 延べ 300人	2024年1月	2022年4月に就労プログラム開始予定。参加申し込み11名。	2
就労に関する特別講座の開催	開催回数・人数	3か月1回年間120人 延べ300	2024年1月	未実施。	3
個々の就職マッチングの実施	就労した若者の数/就労を受け入れた企業の数	年間120人 延べ300人	2024年1月	シェルターに入っていた若者にマッチングさせた企業が1社あり。	2
インターンの確立と実施	インターンする若者の数/受け入れた企業の数	年間120人 延べ300人	2024年1月	未実施	3
アフタフォローとして定期	アフタフォローで訪問する企	年間120人 延べ300人	2024年1月	未実施	3

的な企業と若者の訪問の実施	業の数・若者の数				
「居場所」の実施	若者の利用人数	年間 120 人 延べ 300 人	2024 年 1 月	延べ 87 名	3
シェルターの開設	シェルター利用日数	年間 180 日 延べ 540 日	2024 年 1 月	令和 3 年 12 月 7 日が初回利用開始。利用者入れ替えの時期を除き、92 日間の利用。	2
出前講座の実施	出前講座の実施回数・企業の数	3 か月 1 回 年間 40 企業	2024 年 1 月	毎月 1 回、中小企業への集まりへ足を運び、事業期間内で 7 回、計 40 社にアプローチしている。本事業の説明をしているが、1 企業への説明という側面では、3 社のみ。	3
企業に対する本事業の理解促進	理解をした企業の数・話を聞いてくれる企業の数	年間 40 企業 延べ 100 企業	2024 年 1 月	毎月 1 回、中小企業への集まりへ足を運び、事業期間内で 7 回、計 40 社に本事業の説明をしている。本事業への理解と協力という側面では 15 企業ほどある。	2
本事業の活動拠点がある周	社会的養護下の若者について	・住民への講座回数 年 1	2024 年 1 月	コロナもあり、住民へ	2

辺住民に対しての講座の開催及び回覧版等を使った情報提供	の情報に触れる回数	回×参加者数 40 人延べ 300 人 ・回覧板月 1 回 延べ 30 回		の講座は 1 回のみ実施。回覧板へは広報紙を毎月 1 回入れている。	
本事業の活動拠点「居場所」において、若者との関わりの構築	・就労支援プログラム時に食事づくりのボランティアとして参加する住民の数 ・イベント参加者数"	・1 か月 1 回 3 人×12 ヶ 月 延べ 90 名 ・1 か月 1 回 5 人×12 ヶ 月 延べ 150 名	2024 年 1 月	延べ 59 名 居場所に足を運んでくれる住民はいるが、若者がいる時にはボランティアが不参加、ボランティアがいる時に若者が不参加など、住民と若者の直截な接点にはつながっていない。 イベントは未実施。	3
本事業の周知	閲覧数/「いいね」ボタン/登録者数	・ホームページ閲覧者数 500 ・1 回の投稿に対して、 SNS の「いいね」ボタン 50 ・SNS のチャンネル登録者数 100 人以上	2024 年 1 月	F a c e b o o k、Y o u T u b e などを通じて啓発をしている。 W E B 戦略の甘さから Y o u T u b e チャンネルの登録者数は 30 名ほどとなっている。	2

*進捗状況：1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 <input type="checkbox"/> 変更なし <input checked="" type="checkbox"/> 短期アウトカムの内容 <input checked="" type="checkbox"/> 短期アウトカムの表現 <input checked="" type="checkbox"/> 短期アウトカムの指標 <input checked="" type="checkbox"/> アウトカムの目標値
3. 活動に関する報告
<p>・シェルター、居場所、就労プログラムの3本を柱に事業を展開してきた。シェルターや居場所については、コンビニの袋一つを持って、今夜の泊まり場所もない若者が利用されるなど、生きることが脅かされている若者がいることがわかった。また、シェルター利用のある女性からは、家庭内での虐待等で苦労したことによるメンタル不調さを過剰服薬やリストカットという事象を通して見せてもらった。頼っていいんだ、と思ってもらい、そこから新しい生活に移行する瞬間に立ち会っていると、社会の中に、頼れたり、相談できる場所、緊急時になんとかする場所の必要性を改めて感じた。</p> <p>・就労プログラムにおいては、苦しんでいる若者の実態を企業側に知ってもらうことで、「そういう若者がいるのか」と驚かれた。また、一部ではあるが、「協力します」とおっしゃってくださり、社内に若者の採用担当を付けてくださったり、就労支援プログラム「きみらぼ」に協力してくれる企業、「きみらぼ」とは別のスキームでプログラムを用意してくださる企業が出てきたことを見ると、「社会的養護下」という言葉、ジャンルがいかにか知られていないかを痛感した一方で、協力者が増えていく中では、若者の未来への希望が生まれた。</p> <p>・関係機関においては、本事業を受託してからお付き合いする施設や行政などがほとんどであったが、当事業「TERAKOYA」が認知されると、多くの問い合わせをいただく。こうした状況に、支援団体や関係団体も社会資源の乏しさに苦しんでいたことがうかがえた。</p>
6. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点
<p>・若者や関係機関の調査をした際には、対面でのアンケート調査を想定していたが、郵送によるアンケートやオンラインを活用したアンケートに切り替えて実施した。</p>

③広報に関する報告

シンボルマークの使用状況
<input checked="" type="checkbox"/> 自団体のウェブサイトに表示している <input checked="" type="checkbox"/> 広報制作物に表示している <input type="checkbox"/> 報告書に表示している <input checked="" type="checkbox"/> イベント実施時に表示している <input checked="" type="checkbox"/> その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）： 名刺に記載した
広報
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等） 中小企業サポートネットワーク「スモールサン」にて、スモールサンラジオに出演した。 その他、上記のスモールサンニュースの取材を受ける予定、共同通信社の取材を受けている。
2.広報制作物等 ・居場所のある西都賀 3.4 丁目自治会の回覧に「TERAKOYA ニュース」を毎月作成し、居場所のある西都賀 3.4 丁目自治会の回覧板に流してもらっている。 ・ホームページ作成、公開 ・Y o u T u b e チャンネル「子ども・若者チャンネル」を毎週金曜日に配信
3.報告書等 なし
4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等） ちば子ども若者アフターケアネットワークシンポジウム「私たちの市町村でできるアフターケア」共催

④規程類の整備に関する報告

1. 事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 整備中
2. 整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。
<input type="checkbox"/> 全て公開した <input type="checkbox"/> 一部未公開 <input checked="" type="checkbox"/> 未公開 →「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日：整備するにあたり時間を要し、web 公開まで至っていない。R4 年度 5 月末までにアップする予定。
3. 変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
2. 内部通報制度は整備されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ →「はい」の場合の設置方法（複数選択可）： <input checked="" type="checkbox"/> 内部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> 外部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> JANPIA の窓口を利用
3. 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：

4. 関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：
5. コンプライアンス委員会は定期的開催されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：
6. 報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。(実施済みの場合含む)
<input checked="" type="checkbox"/> 内部監査を実施 <input type="checkbox"/> 外部監査を実施 <input type="checkbox"/> 実施する予定がない → 「実施する予定がない」を選択した場合の理由：

添付資料

活動の写真（画像データは1枚2MG以下、3～4枚程度）



子どもや若者との関係構築のために児童養護施設に訪問して、バナナジュースとハロウイン用のお菓子を配った

**「きみらぼ」と言う名の
就労支援プログラム
参加者募集中!** ★2022年4月
ついに
開講!

講師は様々な業種で大活躍
の現役社長さんたち!!

★プログラムは「座学」+インターン
+適正検査+心理士の伴走相談

★開催方法は、リアル+オンライン
毎月第2土曜日13:30~16:00
参加費:無料

お問い合わせ・お申込み 申込フォーム↓
TERAKOYA
千葉県若葉区西柳賀4-2-19
070-1266-3881
K-n10@b-e-s-t.jp

「働く」に多くの選択肢を!
「働く+生きる」が学べる!
希望と未来あふれる人生を!






就労支援プログラム「きみらぼ」の開催チラシと開催風景